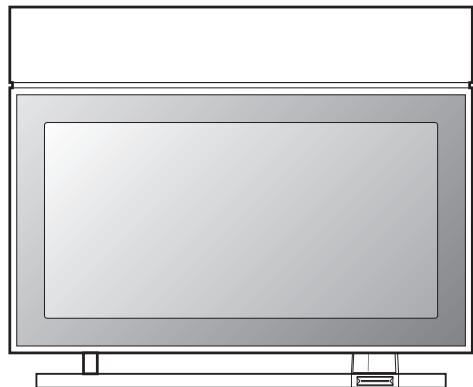


電動昇降吊戸棚 (家庭用) 取扱説明書

形名

BUC-AD90C50-JG

(食器乾燥庫)



もくじ

安全上のご注意	1~3
お願い	4
特長	5
取付場所の確認とご注意	5
各部のなまえ	6
正しい使いかた	7~10
お手入れのしかた	11~12
蛍光管の交換のしかた	12
停電時に食器などを使いになる場合は	13
このようなときには	14
仕様	15
保証とアフターサービス	18~裏表紙

- このたびは電動昇降吊戸棚をお買いあげいただきましてまことにありがとうございました。
- この商品を安全に正しく使用していただくために、お使いになる前にこの取扱説明書をよくお読みになり十分に理解してください。
- お読みになったあとは、いつも手元においてご使用ください。
- 保証書、取付・設置説明書を販売店または工事店から必ず受けとって保存してください。

安全上のご注意

●お使いになる人や他の人への危害、財産への損害を未然に防止するための安全に関する重大な内容を記載しています。

つぎの内容（表示・図記号）をよく理解してから本文をお読みになり、記載事項をお守りください。

■表示の説明



警告

“取扱いを誤った場合、使用者が死亡または重傷^{*1}を負うことが想定されること”を示します。



注意

“取扱いを誤った場合、使用者が傷害^{*2}を負うことが想定されるか、または物的損害^{*3}の発生が想定されること”を示します。

※ 1：重傷とは失明や、けが、やけど（高温・低温）、感電、骨折、中毒などで後遺症が残るものおよび治療に入院・長期の通院を要するものをさします。

※ 2：傷害とは、治療に入院や長期の通院を要さない、けが・やけど・感電などをさします。

※ 3：物的損害とは、家屋・家財および家畜・ペット等にかかる拡大損害をさします。

■図記号の説明



禁止

○は、禁止（してはいけないこと）を示します。

具体的な禁止内容は、図記号の中や近くに絵や文章で示します。



指示

●は、指示する行為の強制（必ずすること）を示します。

具体的な指示内容は、図記号の中や近くに絵や文章で示します。



注意

△は、注意を示します。

具体的な注意内容は、図記号の中や近くに絵や文章で示します。



警告



分解禁止

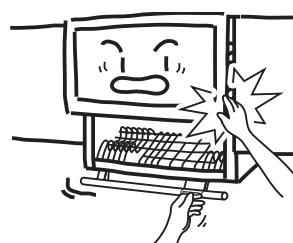
改造はしないこと
また修理技術者以外の人は、
絶対に分解したり修理は
行わないこと

火災・感電・けがの恐れがあります。
修理は、お買いあげの販売店または、
「お客様ご相談センター」にご相談く
ださい。



禁止

昇降棚を上昇させると
は、可動部に手を入れない
けがをする恐れがあります。



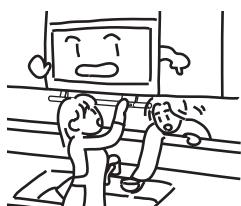
⚠ 警告



人がいないことを確認

昇降範囲内に人がいないことを確認する

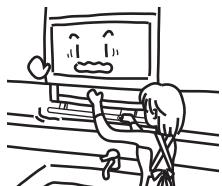
けがの原因となります。



禁止

昇降棚を上昇させるときは、庫内に手を入れない

けがをする恐れがあります。



禁止

子供だけで使わせたり、幼児の手の届くところで使わない

やけど・感電・けがをする恐れがあります。



水かけ禁止

本体を水洗いしたり、水をかけない

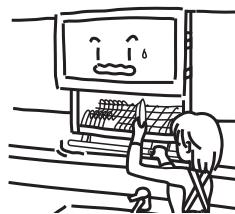
感電や火災の原因になります。



止まってから出し入れする

物の出し入れは、昇降棚が下に降り、止まった状態で行う

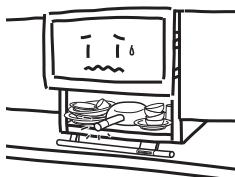
上昇、下降中に物を出し入れすると、けがをする恐れがあります。



禁止

昇降棚から物がはみ出していたり、不安定な収納状態で上昇させない

ものが落下し、けがや故障の原因となります。



禁止

周辺に可燃物を置いたり、可燃性ガスを使用したりしない

引火して発火する恐れがあります。

ふきん、ペーパー類、カーテン、スプレー缶、ベンジンなどを置いたり、使用したりしないでください。



安全上のご注意（つづき）

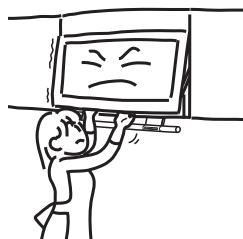
⚠ 注意



禁止

扉を無理に開けない

扉は昇降棚の下降動作と連動して開きますので、無理に開けますと故障の原因となります。



禁止

扉を開けた状態で無理な力を加えたり、ハンドルにぶらさがったりしない

けがや故障の原因となります。

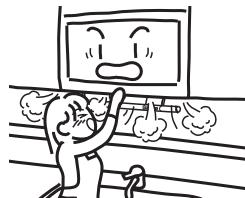


禁止

乾燥運転中は排気口附近（扉下部）に顔や手を近づけない

高温になりますのでやけどの恐れがあります。

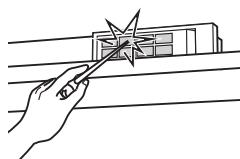
また運転終了後しばらくの間は熱くなっていますのでご注意ください。



禁止

フィルター（吸気口）には物を入れたりしない

内部に物が入ると感電、故障の原因となります。



30分
待つ

食器や調理器具の取り出しは、乾燥運転終了後30分以上過ぎてから行う

やけどをする恐れがあります。



禁止

昇降動作を連続して3分以上行わない

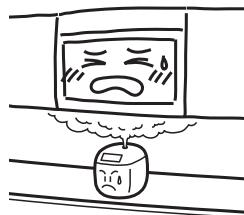
モーターが過熱して故障の原因となります。



お願い

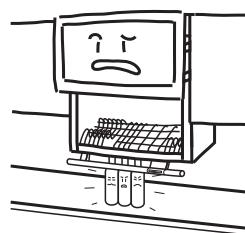
昇降棚の下方で加熱機器を使用しないでください

変形したり、破損の原因となります。



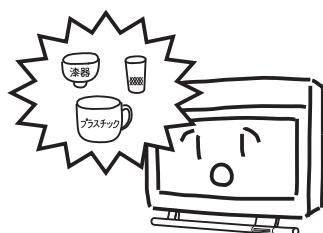
昇降棚の下方に背の高いものを置かないでください

昇降棚に物が当たたり、下降を妨げると昇降機能が故障します。



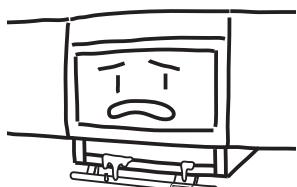
漆器、熱に弱いプラスチック食器、カットグラスなど熱に弱いクリスタルガラスの食器は入れないでください

変形、変色、割れたりすることがあります。



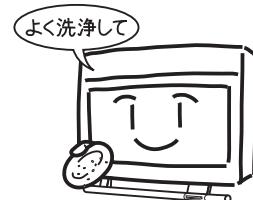
水受皿に水が溜っていたら、必ず水をすててください

満水になるとキッチンや床などに水がこぼれます。



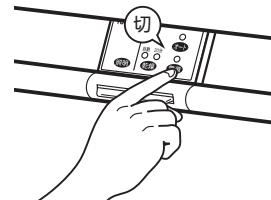
食器はよく洗浄してから収納、乾燥してください

食器に付着している食物のカスが腐敗し、異臭が発生することあります。



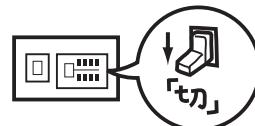
ご使用にならないときは、必ず電源スイッチを切ってください

スイッチに物が触れたときなどに不意に動き出し、けがをする恐れがあります。

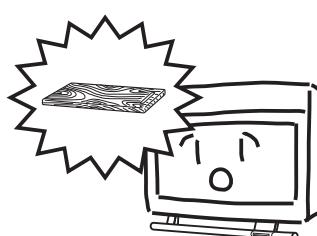


長期間ご使用にならないときは、専用回路のブレーカーを切ってください

漏電火災や絶縁劣化による感電の原因になることがあります。

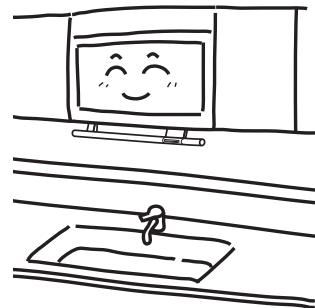


木製のまな板は入れないでください
異臭やまな板の割れの原因になります。



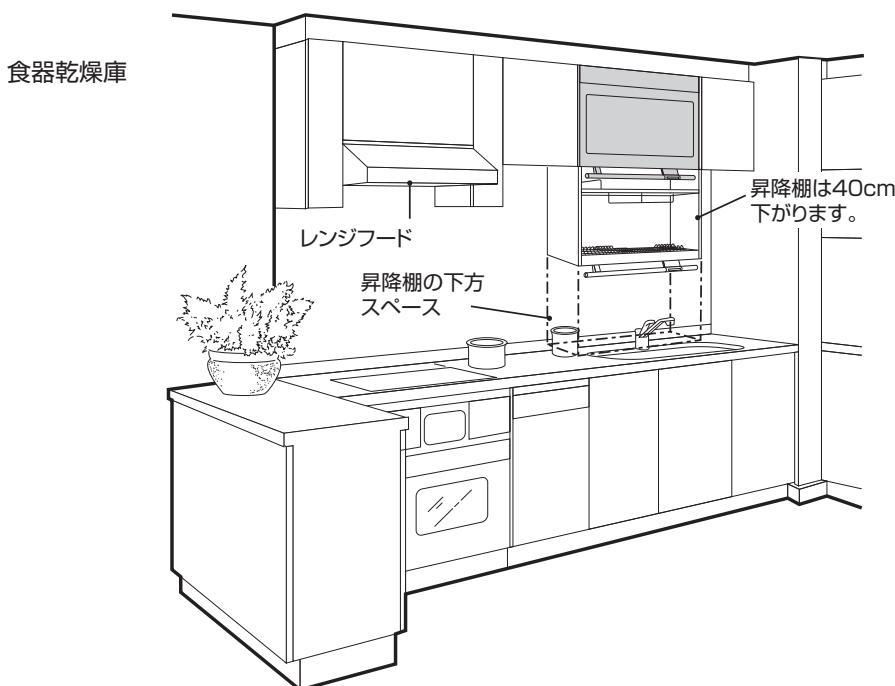
特長

電動昇降吊戸棚は電動昇降システムで機能的な収納スペースがさらに広がった便利設計の商品です。



取付場所の確認とご注意

- 電動昇降吊戸棚は下図のスペースに固定してご使用ください。
- 取付方法は別添の取付・設置説明書に従って正しく取付けてください。



! 注意



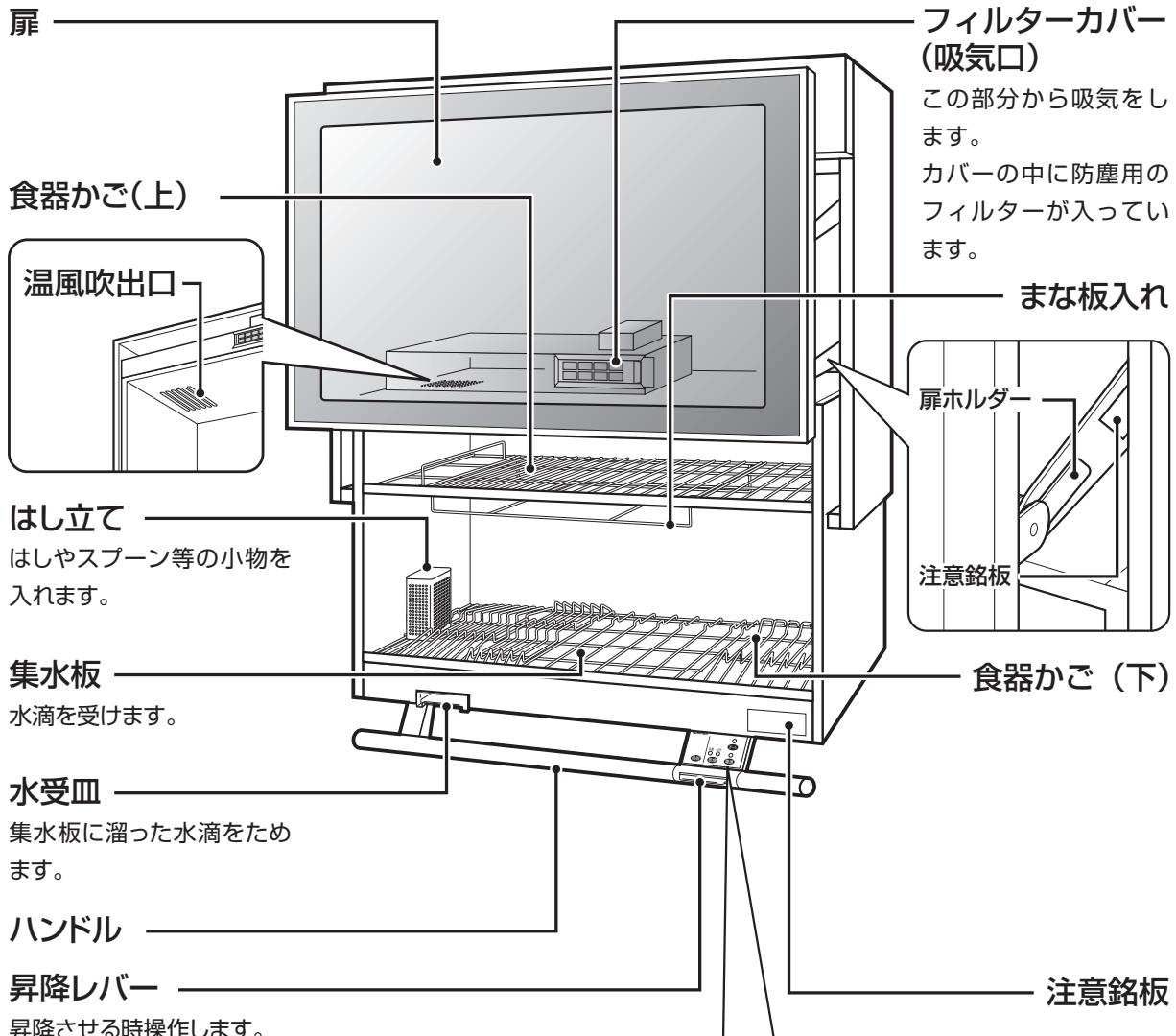
禁止 ご使用中、昇降棚の下方スペースに背の高い調味料ラックや洗剤類を置かないでください。

昇降棚の下降が妨げられて昇降ベルトが緩み、昇降棚が傾いたり、「ドスン」と落ちて下方に置いてある物を破損させる恐れがあります。

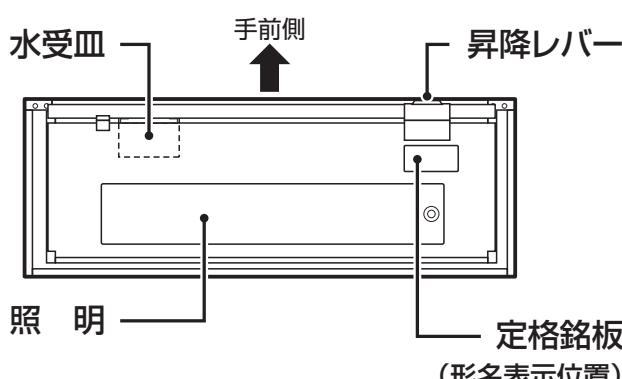


各部のなまえ

■食器乾燥庫



■底面

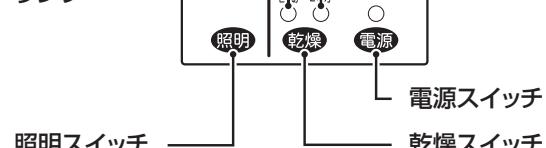


操作パネル

上昇モード切替スイッチ

通常(オートOFF時):
昇降レバーを操作している間だけ上昇。
オート(オートON時):
レバーを一度上げるだけで自動上昇して最上部で自動停止。
※上昇を止めるにはレバーを上または下方向に操作

乾燥時間表示ランプ



正しい使いかた

食器乾燥庫下降・上昇のしかた

⚠ 警告



倒れやすい不安定な食器
は収納しない

昇降動作中に倒れ、破損やけがの
原因になります。

禁止

⚠ 注意

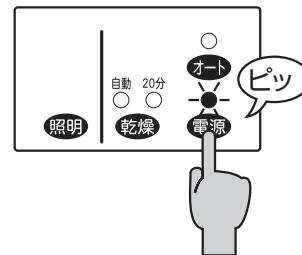


収納量は25kg以上収納しない

- 25kg以上収納しますと、保護装置が働き機器が停止することがあります。
- 機器の故障の原因となります。

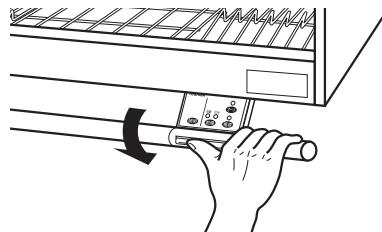
操作方法

- 1** 電源スイッチを1回押して電源ランプ
が点灯していることを確認します。
(点灯する際に「ピッ」とブザー音で)
お知らせします。



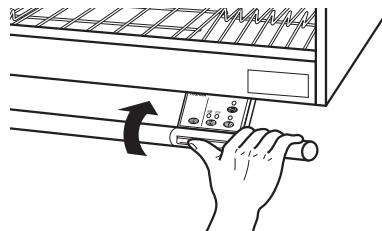
- 2** 下降のしかた

- 昇降レバーを下げます。(右図参照)
- 昇降レバーを下げるとき、自動的に扉が開き
昇降棚が降りてきます。
- 昇降レバーをはなすと停止します。



- 3** 上昇のしかた(手動の場合)

- 昇降レバーを上げます。
昇降棚が上昇して自動的に扉が閉ります。
- 昇降レバーをはなすと停止します。

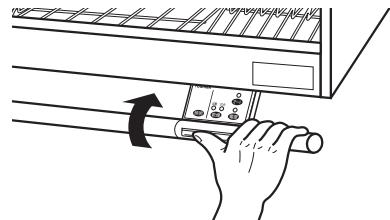
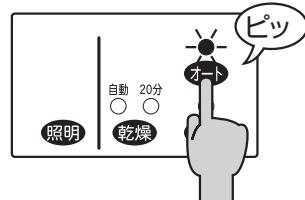


お願い

- 収納直前で一度停止させ、物のはさみ込み等の安全を確認してから、再度昇降レバーを上げてください。

3 上昇のしかた（自動の場合）

- オートスイッチを1回押してオートランプが点灯し、「オート」モードになっていることを確認します。
- 昇降レバーを上げます。
昇降レバーを離しても自動的に上端まで上昇して停止します。
※途中で止めたいときは、昇降レバーを再度上げます（または下げます）。



お願い

- オートで上昇させるとときは昇降棚から物が飛び出していないことを確認してください。
また、上昇中に庫内や、可動部に手を入れないでください。

お知らせ

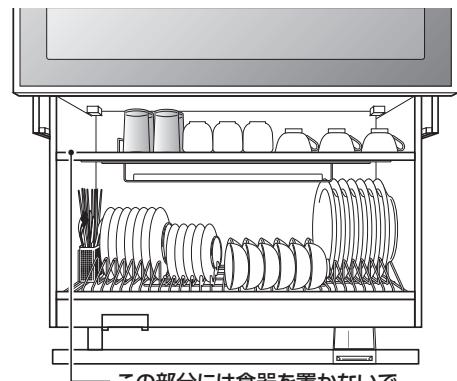
- 「オート」モードは再度オートスイッチを押してオートランプが消灯するまで記憶しています。

食器乾燥庫運転のしかた

1 昇降レバーを下げて昇降棚を降ろします。 (P7 下降のしかた参照)

2 食器かごに食器を入れます。

- 食器は右図を参考にして並べてください。
- 食器の糸じりなどに溜った水はよく切ってから、食器を立てかけるようにして入れてください。



お願い

- 木製のまな板は入れないでください。
異臭やまな板の割れの原因になります。

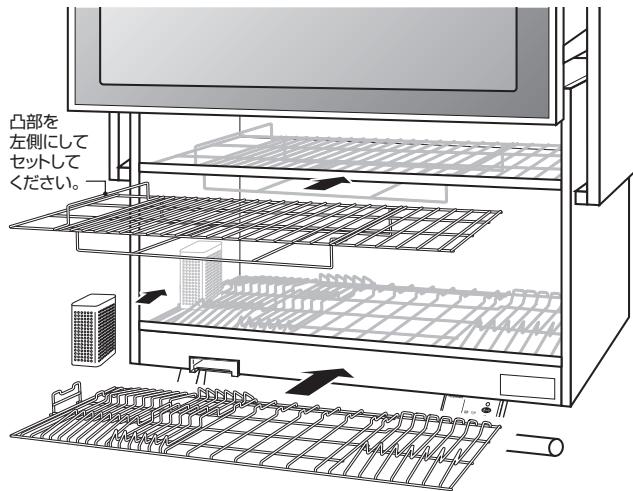
お知らせ

- 食器をお湯で洗ってから入れますと乾きやすくなります。
- 食器が密着状態になりますと乾きにくくなります。

正しい使いかた（つづき）

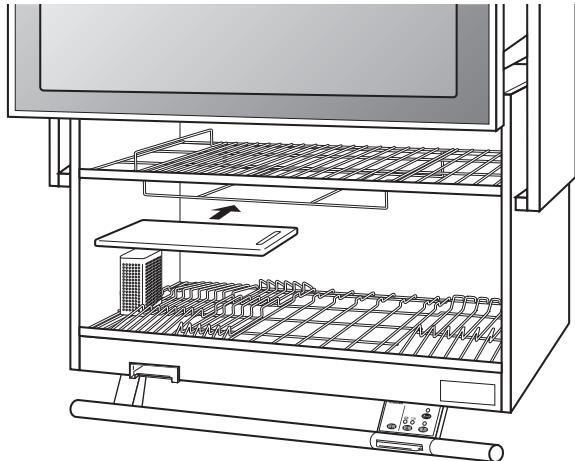
■食器かごのセットのしかた

- 食器かごは右図のようにセットしてください。（左右を逆にセットしますと、食器、まな板等で送風口をふさいでしまい乾きにくくなります。）



■まな板の入れかたの例

- 右図のように入れる場合
入れられるまな板の大きさは
幅450mm、奥行300mm、
厚さ30mm以下となります。



■一回で乾燥できる調理器具および標準食器量のめやす

- 食器かご（上）…湯のみ8個、コップ8個、まな板1枚、その他調理器具等を入れてお使いください。
- 食器かご（下）…大皿（26cm以下）7枚、中皿（16～18cm）7枚
小皿（16cm以下）10枚、茶わん6個、汁わん6個、はし・フォーク・ナイフ・スプーン等5～6人分

※但し、食器形状、並べ方により差が生じことがあります。

3 昇降レバーを上げて昇降棚を扉が閉まるまで上げます。 (P7,8 上昇のしかた参照)

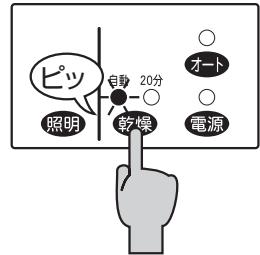
ご注意

- 昇降棚が下がっている状態では乾燥スイッチは入りません。
乾燥は、扉が閉まるまで上昇させてから行ってください。

4 運転コースを選択してください。

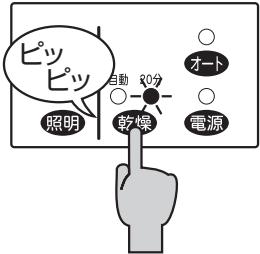
■食器乾燥コース（自動）

- 乾燥スイッチを1回押してください。このとき、コース表示ランプの「自動」が点灯し最大120分間通電され食器を乾燥します。
- 乾燥状態は、食器の量、入れかた、室温などにより変わりますので、乾燥状態が不足の場合は、再度乾燥スイッチを押してください。
- 途中で乾燥を中止するときは、乾燥スイッチを2回押してください。



■食器あたためコース（20分）

- 乾燥スイッチを2回押してください。このとき、コース表示ランプの「20分」が点灯し、約20分間通電され食器をあたためます。
- 途中であたため中止をするときは、乾燥スイッチを1回押してください。



お知らせ

- 「あたためコース」は、食前のスープ皿、コーヒーカップ、湯のみなどのあたために便利です。

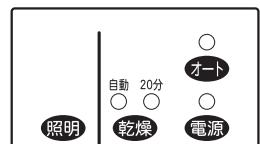
5 乾燥終了。

△注意



乾燥直後は食器に触れない

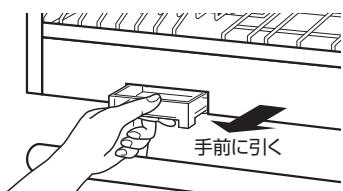
食器は乾燥終了直後ですと高温になっていますので、30分以上時間を置いてから取り出してください。
やけどの恐れがあります。



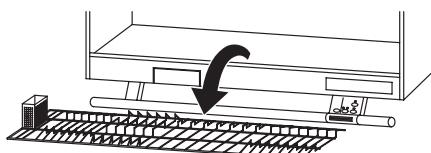
- コース表示ランプが消えますと乾燥が終了です。

お願い

- ご使用後は水受皿に溜った水をすててください。
- 水受皿は昇降棚を少し下げて前方に引き出して取りはずします。



- 乾燥終了後は庫内集水板に水が溜まることがありますので食器かご（下）を取りはずし、ふきんなどでふきとってください。
ぬめりや黒ずみの原因になりますので、使用後のお手入れをおおすすめします。



お手入れのしかた

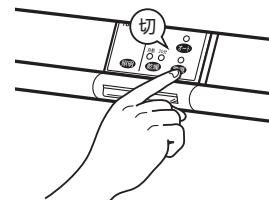
△注意



電源スイッチ
を切る

お手入れは必ず電源スイッチを切ってから
行う

感電やけがの恐れがあります。



お願ひ

汚れは家庭用台所中性洗剤を含ませたやわらかい布でふきとり、次に乾いた
やわらかい布で洗剤がのこらないようにふきとってください

住宅用合成洗剤、住宅家具用合成洗剤、カビとり用洗浄剤などは使用しないで
ください

住宅用合成洗剤、住宅家具用合成洗剤、カビとり用洗浄剤などを
使用するとプラスチック部に変形、割れ、ヒビ等が生じて
事故の発生する危険性がありますので使用しないでください。
クレンザー、ベンジン、シンナー、アルコール、化学ぞうきん
などでふいたり、たわしを使用しないでください。



■庫内の汚れは、家庭用台所中性洗剤を含んだ
布をお使いください。

●ぬめりや黒ずみはつきにくくなっていますが、使用後は
なるべくおそうじするようにしてください。

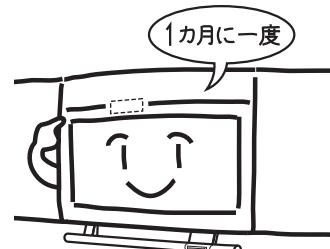


■1ヶ月に一度はフィルター（吸気口）に付いた
ほこりを取り除いてください。

●フィルターの汚れがひどいときは、家庭用台所中性洗剤
の入ったぬるま湯で洗い、かけ干ししてから取付けてく
ださい。

●ほこりでフィルター（吸気口）がふさがれると乾きにく
くなったり、異常発熱等の原因になります。

（P12「フィルターのはずしかた」参照）

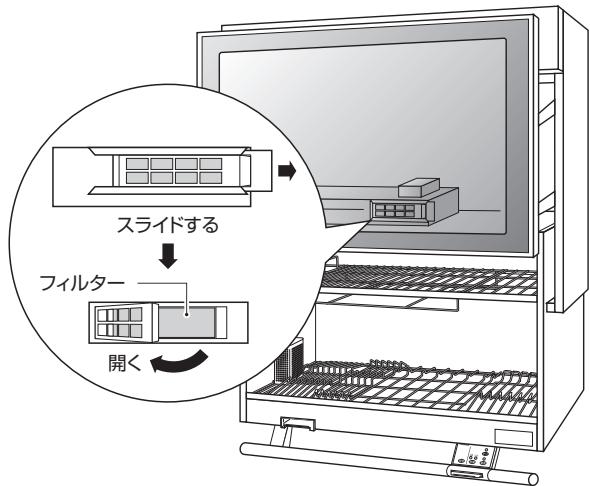


■フィルターのはずしかた

- フィルターカバーを右側にスライドさせ、はずします。

- フィルターカバーを開き、フィルターを取り出します。

- フィルターカバーの取り付けは上記と逆の手順で行ってください。



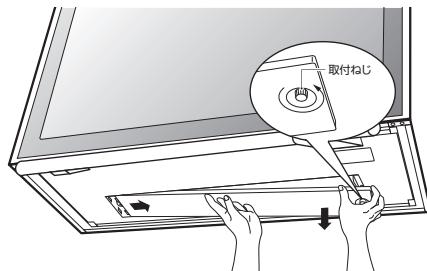
蛍光管の交換のしかた

△注意

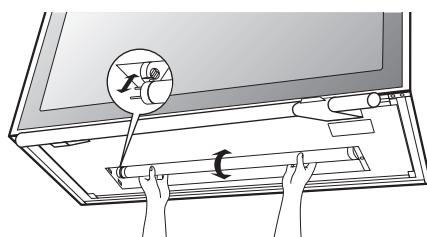


蛍光管を交換するまえに必ず電源スイッチと照明スイッチを切る
感電する恐れがあります。

- 1 取付ねじ（1本）をゆるめて蛍光管カバーをずらしながら取りはずします。



- 2 蛍光管を回転させて下側にはずします。



- 3 蛍光管を差し込み蛍光管口金部のへこみと蛍光管ソケットのきりかきが合うまで蛍光管を回転させて取り付けます。

お願ひ

指定の東芝蛍光管または同等品をお買い求めください。（品番：FL20SS/18）

停電時に食器などをお使いになる場合は

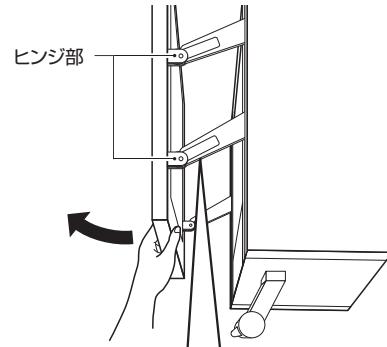
(下記の方法で食器などを取り出してください。)

下側の扉ホルダーをスライドさせヒンジレバーからヒンジピンをはずしていただきますと、扉を自由に開けることができます。

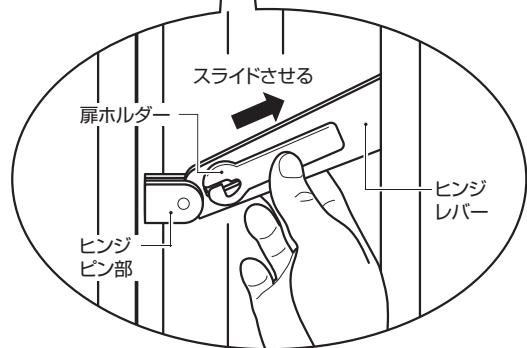
ヒンジレバーのはずしかた(扉ホルダーをスライドさせる)

1 扉を手前に開きます。

(最上部まで昇降棚が上がっている時は約
10cm程度しか開きません。)



2 次に扉を手前に開きながら扉ホルダーをスライドさせ、ヒンジピン部よりはずします。



3 ヒンジレバーを下側へ移動させてはずします。

2~3の作業を左右行います。

※左右下側各1ヶ所のみ、上側は絶対にはずさないでください。扉が落下して危険です。

4 扉からヒンジレバーが離れましたら扉が開くようになりますので、食器などを取り出してください。

5 組み立ては逆の順序で行います。

このようなときには

●修理を依頼される前につぎのことを点検してください。

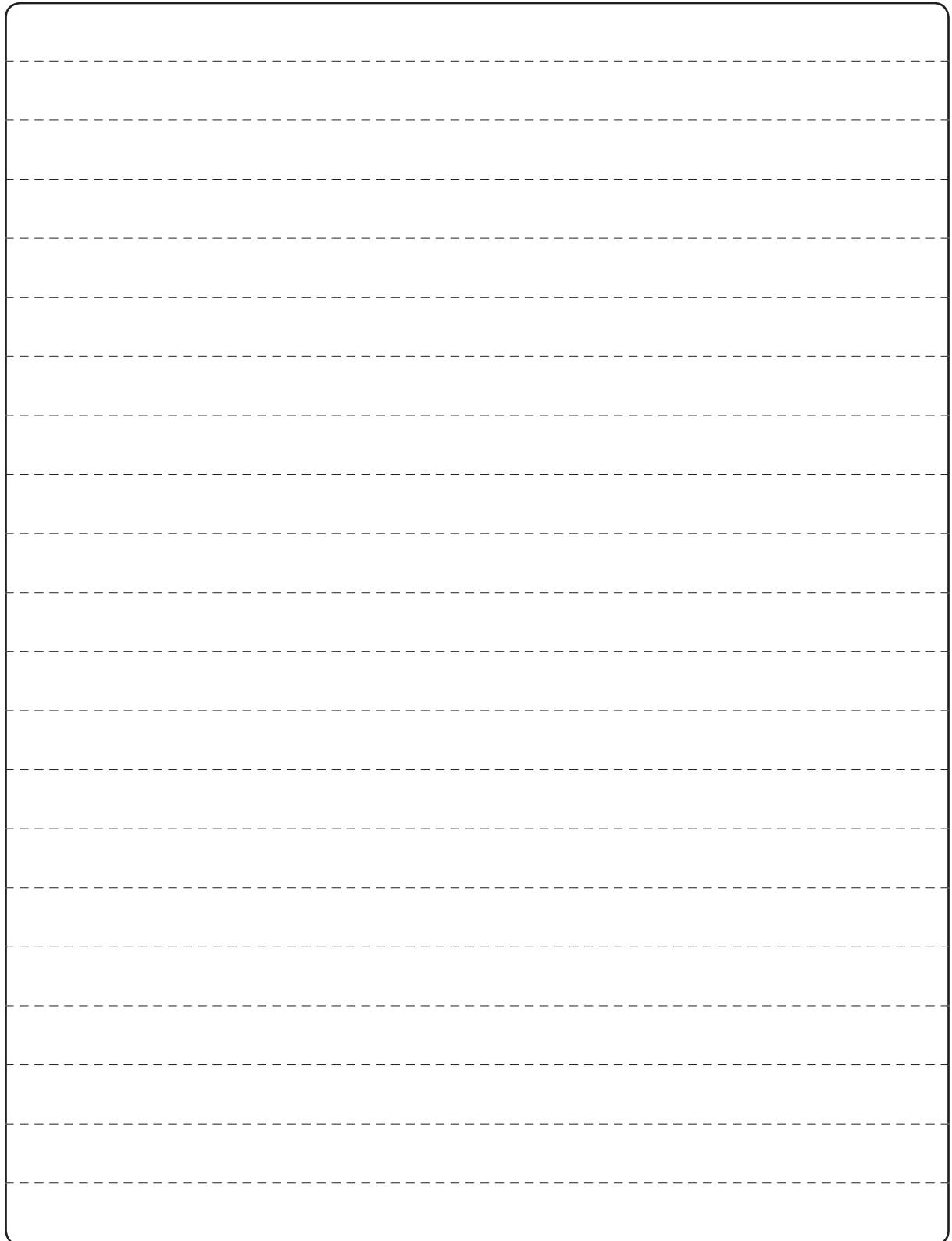
症 状	点検するところ	直しかた
昇降レバーを下げるでも下降しない	<ul style="list-style-type: none"> ● 元電源（室内ブレーカー）が「切」になっていませんか？ ● 電源スイッチを切っていませんか？ ● 停電していませんか？ ● 吊戸棚の下に障害物がありませんか？ 	<ul style="list-style-type: none"> ➔ 元電源（室内ブレーカー）を「入」にする。 ➔ 電源スイッチを入れる。 ➔ 停電が回復するのを待つ。 ➔ 少し上昇させて障害物を取り除く。
昇降レバーを上げても上昇しない	<ul style="list-style-type: none"> ● 元電源（室内ブレーカー）が「切」になっていませんか？ ● 電源スイッチを切っていませんか？ ● 停電していませんか？ ● 収納物が25kgを超えていませんか？ 	<ul style="list-style-type: none"> ➔ 元電源（室内ブレーカー）を「入」にする。 ➔ 電源スイッチを入れる。 ➔ 停電が回復するのを待つ。 ➔ 一度電源スイッチを切り、収納物を減らして25kg以下にしてから電源スイッチを入れる。
照明が点灯しない ・点滅する	<ul style="list-style-type: none"> ● 元電源（室内ブレーカー）が「切」になっていませんか？ ● 停電していませんか？ ● 蛍光管にゆるみはありませんか？ ● 蛍光管の両端が黒ずんでいませんか？ 	<ul style="list-style-type: none"> ➔ 元電源（室内ブレーカー）を「入」にする。 ➔ 停電が回復するのを待つ。 ➔ 一度いれ直してみる。 ➔ 蛍光管を新しいものと交換する。
オートランプが点滅し 昇降棚が上昇しない	<ul style="list-style-type: none"> ● 収納物が25kgを超えていませんか？ 	<ul style="list-style-type: none"> ➔ 収納物を減らして25kg以下にする。
水 が も れ る	<ul style="list-style-type: none"> ● 水受皿に水が溜まっていますか？ ● 食器の水切りを行いましたか？ 	<ul style="list-style-type: none"> ➔ 水を切てる。 ➔ 食器の水切りを十分に行う。
温風がでない (表示ランプが 点灯していない)	<ul style="list-style-type: none"> ● 元電源（室内ブレーカー）が「切」になっていませんか？ ● 電源スイッチを切っていませんか？ ● 停電していませんか？ 	<ul style="list-style-type: none"> ➔ 元電源（室内ブレーカー）を「入」にする。 ➔ 電源スイッチを入れる。 ➔ 停電が回復するのを待つ。
乾きが悪い	<ul style="list-style-type: none"> ● 食器類を正しく並べましたか？ ● 収納物が多すぎませんか？ ● 収納物で温風吹出口をふさいでいませんか？ ● フィルター（吸気口）がつまっていますか？ 	<ul style="list-style-type: none"> ➔ P8の図を参考にして並べて、運転する。収納物を標準食器量にして運転するか、 ➔ 再度乾燥運転を行う。 温風が吹き出すよう収納物を移動し、 ➔ 吹出口の下を開ける。 ➔ フィルター（吸気口）を掃除する。

仕様

形 名		BUC-AD90C50-JG
定 格 電 圧		交流 100V 50/60Hz共用
消 費 電 力	昇 降 時	130W
	乾 燥 時	320W
	照 明	20W
安 全 装 置		温度過昇防止サーモスタット：105°C OFF 電流ヒューズ：6A(制御基板)、3A(照明基板) 温度ヒューズ：192°C
乾 燥 方 式		①自動食器乾燥コース（最大120分運転）②食器あたため「20分」コース
昇 降 尺 法		400mm
ヒーター・モーター		リボン式ヒーター・くまとり式
照 明 装 置		インバータ点灯方式（蛍光管：東芝FL20SS/18 [昼白色]）
電 源 ス イ ツ チ		あり
外 形 尺 法	幅	900mm
	奥 行	372mm
	高 さ	775mm (製品高さ 700mm)
製 品 質 量		約41kg
標準食器（6人分）		大皿7枚、中皿7枚、小皿10枚、茶わん6個、汁わん6個、湯のみ8個、コップ8個、はし、フォーク類5~6人分、まな板、他調理器具等
最 大 収 納 量		約25kg

この製品は、日本国内用に設計されているため海外では使用できません。また、アフターサービスもできません。
 This product is designed for use only in Japan and cannot be used in any other country.
 No servicing is available outside of Japan.

MEMO



This section provides a blank area for writing memos. It features a large rectangular frame with a thin black border. Inside, there are 12 horizontal dashed lines spaced evenly from top to bottom, intended for organized note-taking or list-making.

MEMO

A large rectangular area for writing memos, featuring a light gray background and a thin black border. Inside, there are ten sets of horizontal dashed lines spaced evenly down the page.

保証とアフターサービス（必ずお読みください）

保証書

- この電動昇降吊戸棚には「保証書」がついています。
- 保証書は、必ず「お買いあげ日・販売店名」等の記入をお確かめの上、販売店から受け取っていただき、内容をよくお読みの後、大切に保管してください。
- 保証期間…お買いあげの日から1年間
- 保証期間中の故障は、保証書の内容に基づき、無料修理となります。無償商品交換ではありません。
※消耗部品（照明ランプ）は対象外です。

補修用性能部品の最低保有期間

- 電動昇降吊戸棚の補修用性能部品を、製造打切り後6年間保有しています。
- 補修用性能部品とは、その商品の機能を維持するため必要な部品です。

部品について

- 修理のために取り外した部品は、特段のお申し出がない場合は弊社にて引き取らせていただきます。
- 修理の際、弊社の品質基準に適合した再利用部品を使用することがあります。

ご不明な点や修理に関するご相談は

- 修理に関するご相談並びにご不明な点は、お買いあげの販売店または、「お客様ご相談センター」にご相談ください。
- ご転居あるいはご贈答品などで保証書に記入してあるお買いあげの販売店に修理がご依頼できない

場合には、「お客様ご相談センター」にご相談ください。

- 一般家庭用以外（たとえば業務用など）にお使いになったときの故障は、保証期間内でも原則として有料修理になります。

修理を依頼されるときは

出張修理

14ページに従って調べていただき、なお異常のあるときはお使いになるのをやめ、必ず電源スイッチを切ってから、お買いあげの販売店にご連絡ください。

保証期間中は

修理に関しては保証書をご覧ください。
保証書の規定にしたがって販売店が修理させていただきます。なお、修理に際しましては、保証書をご提示ください。

ご連絡していただきたい内容

品 名	電動昇降吊戸棚
形 名	BUC-AD90C50-JG*
お買あげ日	年 月 日
故障の状況	できるだけ具体的に
ご 住 所	付近の目印等も合わせてお知らせください。
お 名 前	
電 話 番 号	
訪 問 希 望 日	
便 利 メ モ	お買いあげ店名 □ () —

保証期間が過ぎているときは

保証期間経過後の修理についてお買いあげの販売店にご相談ください。

修理すれば使用できる場合には、ご希望により有料で修理させていただきます。

修理料金の仕組み

修理料金は、技術料・部品代・出張料などで構成されています。
技術料 故障した商品を正常に修復するための料金です。
部品代 修理に使用した部品代金です。
出張料 商品のある場所へ技術者を派遣する料金です。

※定格銘板に記載の形名をご連絡ください。

保証とアフターサービス（つづき）



愛情点検

●長年使用の電動昇降戸棚の点検をぜひ！

このような
症状は
ありませんか。

- 本体が異常に熱い。
- 使用中に異常な音がする。
- コゲくさいにおいがする。
- ランプが時々点滅する。
- その他の異常・故障がある。

ご使用
中止

故障や事故防止のため、
分電盤の専用ブレーカー
を「切」にして、必ずお買い
あげの販売店に点検・修
理をご相談ください。ご
自分で修理は危険です。
絶対に分解しないでくだ
さい。

修理・お取り扱い・お手入れについてご不明な点は

お買い上げの販売店へご相談ください。

販売店にご相談ができない場合は、下記の窓口へ

お客様ご相談センター

フリーダイヤル

0120-610-087

受付時間：365日24時間対応

ご依頼の際は以下の内容をお知らせください。

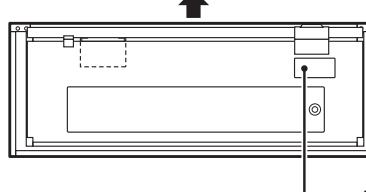
- 製品の商品名および形名、製造番号、
- 症状 ●ご購入年月日 ●お名前、ご住所、お電話番号

- お客様からご提供いただいた個人情報は、修理やご相談への回答、カタログ発送などの情報提供に利用いたします。
- 利用目的の範囲内で、当該製品に関連する企業や協力会社に、お客様の個人情報を提供する場合があります。
- お電話は、内容の確認と商品機能やサービスの質の向上などを目的として、記録、録音させていただくことがあります。あらかじめご了承ください。

製品形名の記載位置

■底面

手前側



定格銘板
(形名表示位置)

金澤工業株式会社

〒306-0226 茨城県古河市女沼 1663 番地

ご購入（据付）年月日	年 月 日
ご購入店名	
TEL.	

お客様へ…おぼえのため、ご購入年月日、ご購入店名を記入されると便利です。